



JR 東労組水戸

JR 東労組 水戸地方本部
発行責任者 村田 祐一
編 集 情宣部担当

2024.2.18

No.32

申3号「2024年3月ダイヤ改正について」に関する申し入れ団体交渉開催！ その②

【基本関係】

③ 乗務行路内の「その他時間」で行う駅業務等に関して、必要な教育・訓練を行い、組合員・社員一人ひとりが働きがいを持てるようにすること。

確認事項 中編成ワンマン運転に伴い、特別改札を実施する。

券売機操作について、実機での教育・訓練を検討する。

組合：昨年ダイヤ改正から実施した乗務行路内の「その他時間」の成果と課題を示すこと。

会社：業務の融合と連携により、社員の活躍フィールドが拡大した。駅で券売機案内等を行い、営業の知識向上やお客さま対応等、スキルアップが出来た等の意見がある。

組合：今ダイヤ改正で「その他時間」内で新たな業務を行う内容を示すこと。

会社：①土浦運輸区（車掌）

110行路及び115行路で各2時間程度、土浦駅の輸送業務を担う。業務内容は車内貫通や遺失物業務、改札業務等である。2022年度から土浦駅の輸送業務の見習いを実施してきた。今回のダイヤ改正で本実施とする。なお、駅の作業ダイヤは存在するため、駅社員と一緒に業務に従事する場合もある。

②勝田運輸区（車掌）

12行路の1時間で区所全体の締切作業を行う。現在は担当者のみ取り扱っているが、今後は車掌全員が締切作業を行うこととする。その他の行路について、引き続き駅での券売機案内を実施する。

③いわき統括センター（車掌）

304行路の2時間40分でいわき駅構内の巡回と無人駅の巡回を行う。無人駅は草野・四ツ倉・久ノ浜。いずれかの駅に行き、集札箱の確認や簡易清掃等を実施する。

組合：「その他時間」以外の今ダイヤ改正における変化する内容を示すこと。

会社：①中編成ワンマン運転拡大に伴い、特別改札を行う。

②土浦運輸区（運転士）の循環交番を3つから4つに増加する。そのうち1つの循環交番は、運転士70行路、76行路と車掌109行路とし、9日間の交番とする。

組合：土浦運輸区（運転士）の車掌行路を混在した循環交番を作成する経緯を示すこと。

会社：現在運転士で車掌業務が出来る社員は15名である。車掌業務の技量維持や社員の生活設計を立てるため、今回土台となる交番を社員の発意で作成した。運転士の車掌業務については、今後も増やしていく考えである。

組合：運転士の特殊性がある。日毎に業務が異なれば、安全上問題であると認識する。

会社：循環交番では休日を設けてクッションを置く考えである。

組合：運転士や車掌の人数が多い中、車掌行路を混在した循環交番を作成するのはモチベーション低下や不安全的な職場を招く恐れがある。本来なら提案時に示す内容である。車掌行路が混在する循環交番を作成を再考すること。

会社：安全はトッププライオリティである。運転士と車掌行路の間に休日を設ける等、配慮は行う考えである。提案時には検討していない内容であった。社員の意見を踏まえて行う考えである。

組合：「その他時間」で券売機案内について、操作方法がわからないとの意見がある。実機を使用する教育・訓練を行い、働きがいの持てる施策とすること。

会社：実機の使用については検討する。当社のHPにも記載があるので、資料は共有する考えである。

その③へ続く

「安全・健康・ゆとり」と「働きがい」のある職場をつくり出すため、JR東労組に結集しよう！